

第八十一回帝國議會
衆議院

農業保險法中改正法律案外三件委員會會議錄(速記)第二回

昭和十八年二月二日(火曜日)午前十時二十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 池田 秀雄君
理事泉 國三郎君 理事岩瀬 亮君
理事角 猪之助君 理事日下田 武君
理事深澤 吉平君

安孫子孝次君 石樽 敬一君
小野 祐之君 小笠原八十美君
大石 齊治君 岡本馬太郎君
加藤 七郎君 北村又左衛門君
紀藤 常亮君 菊地養之輔君
齊藤 正身君 酒井 利雄君
田部 朋之君 竹内 俊吉君
野村嘉久馬君 樋口善右衛門君
二田 是儀君 松岡 秀夫君
松浦周太郎君 牧原源一郎君
三善 信房君 滿井 佐吉君
最上 政三君 矢部 藤七君
安田 桑次君 吉田 賢一君

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 井野 碩哉君

出席政府委員左ノ如シ

農林省農政局長 石井英之助君
農林省山林局長 井出 正孝君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

農業保險法中改正法律案(政府提出)

食糧管理特別會計法中改正法律案(政府提出)

農業保險ノ保險料國庫負擔金等ノ交付及分擔ニ關スル法律案(政府提出)
木炭需給調節特別會計法中改正法律案(政府提出)

○池田委員長 是カラ開會致シマス、私ハ皆様ノ御推薦ニ依リマシテ委員長席ヲ汚スコトニナリマシタガ、未熟ナ者デアリマスカラ、ドウゾ宜シク御願ヒ致シマス

ソレカラ一寸御諮リ致シマスガ、本日ハ農業保險法中改正法律案外三件ニ付キマシテ農林大臣ノ御話ヲ承リマシテ、サウシテ資料ノ御要求ガアル方ハ資料ノ御要求ヲシテ戴イテ、質問其ノ他ハ此ノ後ノ會カラ致シタイト思ヒマスガ如何デゴザイマセウカ

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○池田委員長 ソレデハサウ云フ風ニ致シマス——是カラ井野農林大臣ノ御説明ヲ願ヒマス

○井野國務大臣 本委員會ニ付託サレテ居リマスル農業保險法中改正法律案外三件ニ付キマシテ御説明ヲ申上ゲタイト思ヒマス、先ツ第一ニ農業保險法中改正法律案ニ付キマシテ御説明ヲ申上ゲマス

現下ノ時局ニ於キマシテ、重要農作物ノ増產ヲ確保シ、農村ノ維持育成ヲ期シマス

ル爲ニ、農業經營ノ安定ヲ圖リ、農家經濟ヲ確立スルコトハ益々緊要トナツテ參リマシタ、是ガ爲ニハ固ヨリ諸般ノ施設ヲ必要ト致シマスルガ、就中農業上ノ災害ニ對スル共濟保險施設ノ整備ハ今日必須ノ要務ト存ゼラルルノデアリマス、仍テ今回本制度ヲ改正致シマシテ、農業ノ經營安定及ビ再生產ノ確保ヲ期シ得ル如ク反當保險金額ヲ引上ゲ、被害程度ノ支拂割合ヲ改訂シ、之ニ伴フ保險料ノ増加ニ對シテハ、其ノ一部ヲ國庫ニ於テ負擔スルコトヲシ、總テ市町村農會ヲ保險ニ加入セシムル途ヲ拓キ、以テ本制度ノ擴充強化ヲ圖リタイト存ズルノデアリマス

即チ第一ニハ、現在ノ反當保險金額水稻二十圓ヲ四十五圓ニ、麥十圓ヲ二十五圓ニ、桑葉二十圓ヲ三十圓ニ引上ゲ、且ツ被害程度別保險金支拂割合ヲ被害程度ニ比例的ナラシムルヤウニ改訂シ、災害發生ノ頻度多キ三割乃至五割程度ノ減收ニ對スル支拂割合ヲ増加スルコトヲ致シタノデアリマス

第二ニハ、反當保險金額ノ引上及ビ支拂割合ノ改訂ニ依リマシテ、保險料ハ當然増加スルコトト相成リマスルガ、米麥及ビ繭ニ付キマシテハ強度ノ管理ヲ實施シツツアル實態ニ鑑ミマシテ、且又農家ノ負擔關係ヲモ考慮致シマシテ、國庫及ビ日本蠶絲統制

株式會社ニ於キマシテ、右ノ純保險料ニ對シ反當保險料額ニ應ジ三分ノ一、二分ノ一、三分ノ二ノ階段ニ分チ、超過果進的ニ其ノ一部ヲ負擔スルコトニ致シタイト存ズルノデアリマス

第三ニハ、市町村農會ニ對スル共濟事業ノ強制デアリマス、一面ニ於テ右ノ如キ助成ヲ考慮致シマスルト共ニ、農業保險ノ對象タル共濟事業ヲ全國ノ市農會、或ハ町村農會ニ行ハシムルコトニ依リマシテ、危險ノ分散調節ヲ良好ナラシメ、全國的共濟ノ趣旨ヲ徹底センコトヲ期シテ居ルノデアリマス

尙ホ農業保險ノ改正ニ伴ヒマシテ、水稻ノ冷害ニ付キマシテモ、農業保險組合ノ行フ水稻冷害共濟事業ニ對スル國ノ補助ヲ擴大シ、反當共濟金ヲ二十五圓ニ引上ゲ、其ノ支拂割合ヲ保險ニ準ジテ改訂致シマスルト共ニ、共濟掛金ニ對シマシテモ純保險料ト同率ノ國庫負擔ヲナシ、積立金ニ依リ共濟金ノ支拂不足金ニ對シマシテハ、不足金ノ二分ノ一ニ相當スル借入金ニ對シ利子ヲ補給スルコトニ致シタイト存ズルノデアリマス

本法律案ハ右ノ趣旨ニ鑑ミマシテ、先ツ總テノ市町村農會ヲ農業保險ニ參加セシムル爲ニ、必要アル場合ニ於キマシテハ行政官廳ハ市町村農會ニ對シ、共濟事業ノ開始

付託議案
農業保險法中改正法律案(政府提出)(第四七號)
食糧管理特別會計法中改正法律案(政府提出)(第二七號)
農業保險ノ保險料國庫負擔金等ノ交付及分擔等ニ關スル法律案(政府提出)(第二八號)
木炭需給調節特別會計法中改正法律案(政府提出)(第二九號)

ヲ命ズルコトヲ得ル途ヲ拓クコトヲ致シタ
ノデアリマス

次ニ農業保險組合ノ行フ水稻ノ冷害共濟
事業ニ對シ保險料同ジク共濟掛金ノ一部
ヲ國庫ニ於テ負擔致シマスル共ニ、日本
蠶絲統制株式會社ヲシテ桑葉ノ保險ニ對ス
ル保險料ノ一部ヲ負擔セシムル爲ニ、國庫
ニ納付金ヲナシムルコトヲ致シタノデア
リマス、尙ホ右ノ納付金ニ付キマシテハ、
課税ノ關係ニ於テハ之ヲ損金ニ算入スルコ
トヲ明カニスル規定ヲ設ケタ次第デアリマ
ス

次ニ食糧管理特別會計法中改正法律案ニ
付キマシテ御説明ヲ致シマス

政府ハ今回農業保險ノ純保險料ノ一部及
ビ農業保險組合ノ行フ水稻ノ冷害共濟事業
ノ共濟掛金ノ一部ヲ、國庫ニ於テ負擔スル
コトヲ致シタノデアリマスガ、此ノ國庫負
擔金ニシテ米麥ニ關スルモノノ内、食糧管
理特別會計ニ於テ分擔スル金額ニ付キマシ
テハ、之ヲ一般會計及ビ農業再保險特別會
計ニ繰入レ得ルノ途ヲ拓キマスル共ニ、
農業再保險特別會計ニ於キマシテハ、右ノ
繰入金ヲ受入ルル途ヲ拓クノ必要ガアリマ
ス等ノ爲メ、本法律案ヲ提出致スコトニ致
シタ次第デアリマス

次ニ農業保險ノ保險料國庫負擔金等ノ交
付及分擔等ニ關スル法律案提出ノ理由ニ付
キマシテ御説明申上ゲマス、政府ハ從來農
業保險法ニ基キマシテ、農業保險組合ノ組
合員ノ支拂フベキ附加保險料ニ付テハ其ノ
全部ヲ負擔シ、又第七十九回帝國議會ノ協
贊ヲ經マシタ豫算外國庫ノ負擔ナルベキ
契約ニ基キマシテ、水稻ノ冷害共濟事業ヲ
行フ農業保險組合ノ共濟金ノ支拂不足金ニ

付キマシテ、其ノ一部ヲ補足スル共ニ、
右ノ不足金支拂ノ爲ノ借入金ノ利子ノ一部
ヲ補給スルコトヲ致シテ參ツタノデアリマ
ス、然ル所今回農業保險法ヲ改正致シマシ
テ、農業保險ニ付テハ附加保險料ノ外、組
合員ノ支拂フベキ純保險料ノ一部ヲモ國庫
ニ於テ之ヲ負擔シ、又水稻ノ冷害共濟事業
ニ付テハ、從來共濟金ノ支拂不足金ノ一部
補足ニ代ヘ、當該農業保險組合ノ組合員ガ
繰出スベキ共濟掛金ノ一部ヲ、國庫ニ於テ
負擔スルコトヲ致シマスル共ニ、桑葉ノ保
險ノ分ニ付テハ、日本蠶絲統制株式會社ヲ
シテ、組合員ノ支拂フベキ純保險料ノ一部
ヲ負擔セシムル爲ノ負擔金ヲ、納付セシム
ルコトヲ致シタノデアリマス、而シテ右ノ
場合ニ於キマシテ先ヅ保險料國庫負擔金及
ビ水稻ノ冷害共濟掛金ノ國庫負擔金ノ交付
ニ於キマシテハ、民間ニ於ケル農業保險事
務處理上ノ便宜ヲ考慮シ、其ノ一部ハ組合
員ノ爲ニ組合ニ之ヲ交付スルコトヲ致シマ
スト共ニ、其ノ一部ハ組合ニ交付スルコト
ニ代ヘテ、農業保險組合聯合會又ハ政府ノ
受クベキ再保險料ニ充ツル爲メ農業保險組
合聯合會ニ交付シ、又ハ農業再保險特別會
計ニ繰入レ得ルコトヲ致ス必要ガアルノデ
アリマス

次ニ農業保險ノ純保險料國庫負擔金ノ
内、米麥ニ關スルモノ及ビ水稻ノ冷害共濟
事業ノ共濟掛金國庫負擔金ハ、之ヲ食糧管
理特別會計ニ於テモ分擔スルコトヲ致シマ
シテ、其ノ分擔額ノ内、農業保險組合及ビ
農業保險組合聯合會ニ交付スル分ニ付キマ
シテハ、事務簡捷ノ趣旨ニ依リ之ヲ一般會計
ニ繰入レ、一般會計ノ分擔額ト併セ、一括シテ
交付スルコトヲスルノヲ適當ト認メタノデ
アリマス、又農業保險ノ純保險料ニ關スル
日本蠶絲統制株式會社ノ負擔ニ付キマシテ
モ、事務簡捷ノ趣旨ニ依リ、之ヲ一旦一般
會計ニ納付セシメマシタル上、政府ノ負擔
スル保險料國庫負擔金ト併セ、一括シテ農
業保險組合聯合會ニ交付シ、或ハ農業再保
險特別會計ニ繰入ルルコトヲスルノヲ適當
ト認メタノデアリマス

以上ノ理由ニ依リマシテ本法律案ヲ提出
致シタ次第デアリマス
最後ニ木炭需給調節特別會計法中改正法
律案提出ノ理由ニ付キマシテ御説明申上ゲ
マス、現下ニ於ケル薪ノ需給ノ實情ニ鑑ミ
マシテ、木炭ト同様ニ薪ニ付キマシテモ
政府ニ於テ是ガ買入、賣渡又ハ貯藏ヲ行ヒ
マシテ、其ノ需給ノ調節ヲ圖ルコトヲ致シ
タノデアリマスガ、之ニ關スル歲入歲出ハ
之ヲ木炭ノ需給調節ニ關スル歲入歲出ト共
ニ一括經理スルノヲ適當ト認メマシタノ
デ、本法律案ヲ提出致シタ次第デアリマス
以上四件ノ法律案ニ付キマシテハ何卒審
議ノ上、速カニ御可決アラントヲ御願ヒ
シマス

○池田委員長 何カ資料ノ要求ノアル方ハ
アリマセスカ
○深澤(吉)委員 本案審議ニ當リマシテ二
三資料ヲ御願ヒシマシテ、審議ニ供シタイ
ト思ヒマス
一、道府縣土功組合及ビ水利組合並ニ耕
地整理組合ノ財政及ビ經營ノ狀況一、道府
縣別ニ依リ最近十箇年ノ冷害及ビ其ノ他
被害高 狀況一、道府縣別ニ依リ最近十箇
年ノ米麥生產費ノ調一、道府縣別土功組合
水利組合、耕地整理組合ノ負債額及ビ金利、
借入先一、東北及ビ北海道ノ水稻栽培ニ付

テ獎勵確定品種ノ決定年別及ビ獎勵品種ニ
依リ冷害ニ對スル效果一、國民職業別ヨリ
見タル農業者所得額、帝國統計年鑑ノ例ニ
依ツテ御調ベヲ願ヒマス、一、東北及ビ北
海道ノ水稻耕作ノ限界線北上ノ決定年一、
改正法ニ依リ保險料決定ノ基礎一、米麥ト
他物價トノ物價指數、是ハ昭和十二年以降
ヲ御願ヒ致シマス

以上資料ノ御提供ヲ御願ヒ致シマス
○竹内委員 資料ノ要求ヲ致シマス、只今
深澤サンノ御要求デ大分盡シテ居リマスガ、
更ニ附加ヘテ御願ヒシタイノハ現在ニ於ケ
ル冷害對策、即チ國費ヲ以テ施設シテ居ル
場合ヲ指スノデアリマスガ、其ノ施設ノ狀
況、第二ハ昭和十二年以降全國府縣別農家
戶數ノ増減表、第三ハ最近五箇年ノ全國府
縣別反當平均收量、是ハ米麥共、以上ヲ御
願ヒ致シマス

○池田委員長 他ニオアリデアリマセスカ
○泉委員 今ノ深澤サンノ資料ノ中ニアル
ヤウニ思ヒマスガ、ソコマデ深クナツテ居
ルカドウガ分リマセスノデ、一應要求致シ
マスノハ、事變前即チ昭和十一年度指數ヲ
百ト致シマスル共ニ、其ノ後ニ於ケル主要食
糧農產物、米、麥及ビ雜穀、芋類等ノ價格
指數、ソレト同ジ年度内ニ於ケル農家必需
品ノ物價指數、其ノ對照

○滿井委員 木炭、薪炭並ニ木材ニ關シマ
シテ、現在活用サレテ居リマス法律ハ分ツ
テ居リマスガ、法律以外ノ省令若クハ閣令
以下ノ法規ヲ一括シテ材料ヲ頂戴致シタイ
ト思ヒマス
○樋口委員 只今竹内君カラ請求セラレタ
中ニ農家戶數ノ現況ト云ツタヤウナコトガ
アリマスガ、ソレト同様ニ農家戶數ノ種類

テ獎勵確定品種ノ決定年別及ビ獎勵品種ニ
依リ冷害ニ對スル效果一、國民職業別ヨリ
見タル農業者所得額、帝國統計年鑑ノ例ニ
依ツテ御調ベヲ願ヒマス、一、東北及ビ北
海道ノ水稻耕作ノ限界線北上ノ決定年一、
改正法ニ依リ保險料決定ノ基礎一、米麥ト
他物價トノ物價指數、是ハ昭和十二年以降
ヲ御願ヒ致シマス

モ一ツ差加ヘテ戴キタイ

○松浦(周)委員 只今ノ皆サンノ資料御要求ノ中ニアルト思ヒマスガ、冷害地ト冷害地デナイ内地ノ水稻ノ收穫ニ對スル比較表、其ノ五箇年ヲ知りタイ、ソレト裏作ノ反當收入ノ平均ヲ御願ヒシタイト思ヒマス、昭和十七年度ノ保險料ノ未納組合ノ名前及ビ未納額、保險料ノ何割ニ該當スルカ、其ノ比率ヲ御願ヒシタイト思ヒマス、ソレカラ林産物ノ問題ニ付キマシテ少シ資料ヲ戴イテ置キタイト思ヒマスガ、木炭、薪、木材、是ノ各五箇年間ノ月產出材比較表ヲ御願ヒシタイト思ヒマス、ソレカラ木炭ト薪、是

ノ現在、來年度——今年度ノ生産ニ準備シテ居ル量、詰リ今ドレダケノ木炭ヲ出シ得ルノ準備ヲシテ居ルカ、薪モドレダケノ薪ヲ出シ得ルダケノ山ヲ求メ、其ノ企業準備ヲシテ居ルカ、ソレノ表ヲ御願ヒシタイ、同時ニ縣木社ノ立木買付石數及ビ其ノ金額、個人經營ノ買付及ビ其ノ金額、森林組合ノ出材豫定量、斯ウ云フモノガ今年度ノ準備ガアルト思ヒマスガ、之ヲ一ツ御願ヒ致シマス

○泉委員 誰カカラ既ニアツタカモ知レマセヌガ、本年度ニ於ケル主要食糧農産物ノ數額量乃至見込量、竝ニ需給見込量、之ヲ御願ヒ致シマス

○石橋委員 ドナタカノ御要求ガアツタカト存ジマスガ、アリマセヌデシタラ御願ヒ致シタイト思ヒマス、事變ガ始マリマシタ昭和十二年カラ今年マデノ間ニ於ケル田畑ノ潰地ノ狀況、會社其ノ他ニ依ツテ減反致シマシタ數量、ソレカラ開墾其ノ他ニ依リマシテ開田致シマシタ數量、之ヲ概略デ宜シイカラ御願ヒ致シマス

○野村委員 桑園ノ十箇年間ニ於ケル反別、ソレカラ尙ホ蠶繭ノ價格、尙ホ桑皮ノ五箇年間ニ於ケル數量竝ニ價格、是ダケノ表ヲ御求メ致シマス

○泉委員 其ノ餘ノ資料ハ若シ御必要ノ方ハ書面デ委員長ノ手許マデ提出シテ、委員長ヲ通ジテ要求シテ戴クト云フコトニ致シテハ如何デアリマセウカ、今思ヒ出サナクトモ、サウ云フモノノ資料ガ欲シカツタト云フ場合モアルカモ知レナイト思ヒマス

○松浦(周)委員 今ノ追加ニ一寸申上ゲタイノデアリマスガ、昨年一月カラ十二月マデノ木材ノ月別生産量ノ表ヲ御願ヒ致シタイト思ヒマス、先程ノハ五箇年間ノデアリマスガ、昨年ノモノガ入ツテ居リマセストハツキリ致シマセスカラ、昨年ノ一箇年分ヲ特ニ御願ヒ致シタイト思ヒマス

○池田委員長 只今泉君カラ提議ガアリマシタガ、其ノ他資料ノ御要求ガアリマスナラバ、書面デ委員長マデ御申出願フコトニシタラ如何デアリマセウカ

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○池田委員長 サウ致シマスレバ成ベク早ク資料ノ御要求ノアル方ハ委員長ノ手許マデ御提出願ヒタイト思ヒマス

尙ホ農林當局ニ御願ヒ致シマスガ、資料ノ要求ニ對シテハ成ベク早目ニ、出來ルダケ早クコチラマデ御出シヲ願ヒタウゴザイマス、ソレデハ本日ハ是デ散會スルコトニ致シタイト思ヒマスガ、唯折角初メテノ御集リデゴザイマスカラ、正式ノ會ハ閉ヂテ、何カ座談的ニ本會ノ運営、其ノ他ニ付テ御意見デモアレバ暫ク居殘ツテ御意見ヲ承ツテ、私ガ理事諸君ト共ニ是カラ又色々ノコトヲスル參考ニ致シタイト思ヒマスノデ、

正式ノ會ハ閉ヂマシテ暫クノ間懇談的ニ色々ノ御意見ヲ承リタイト考ヘテ居リマス、ソレデハ是デ散會ヲ致シマス
午前十時四十五分散會

昭和十八年二月三日印刷

昭和十八年二月四日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局